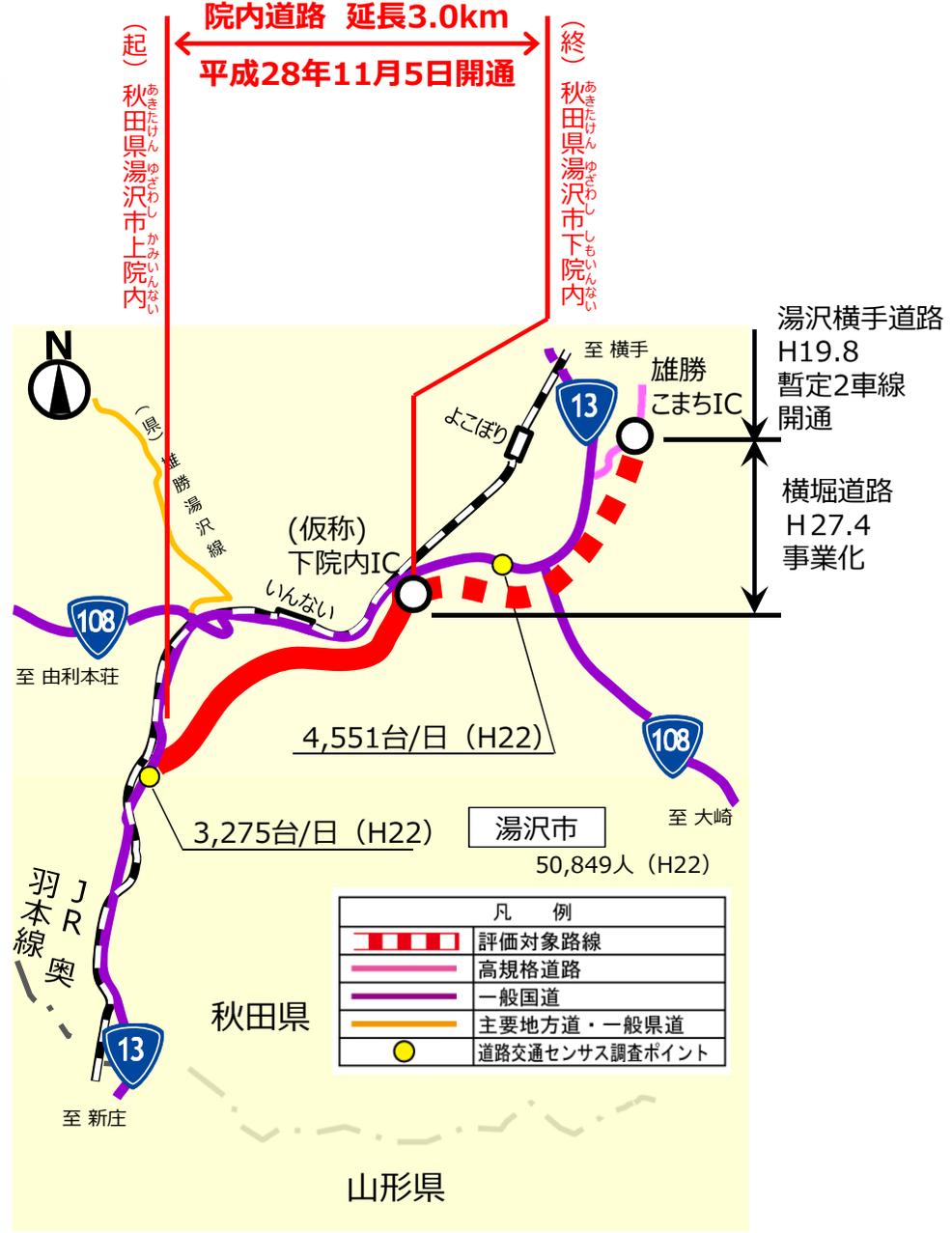


【院内道路】事業概要

- ◆院内道路は、東北中央自動車道の一部を形成する、延長3.0kmの自動車専用道路です。
- ◆災害時や冬期間の緊急輸送道路の信頼性向上、地域産業活性化を支える物流ネットワーク強化等が目的です。

○位置図

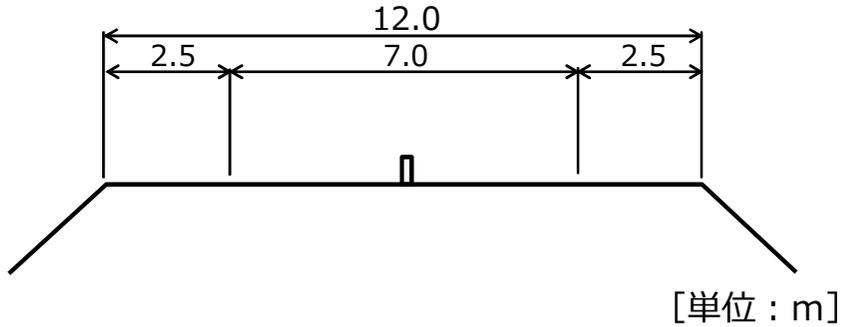


○計画概要

起終点 : 自 : 秋田県湯沢市上院内
至 : 秋田県湯沢市下院内

- 延長(開通済) : 3.0 km
- 幅員 : 12.0 m
- 道路規格 : 第1種3級
- 設計速度 : 80 km/h
- 事業化 : 平成15年度
- 用地着手 : 平成19年度
- 工事着手 : 平成19年度

○標準横断面図



【院内道路】 道路の代替性確保 ～防災機能の向上、信頼性の高いネットワーク構築～

- ◆秋田・山形県境の国道13号は、災害による通行止めの発生頻度が高く、緊急輸送道路としての信頼性が低い状況です。
- ◆周辺に代替路線がないため、距離・時間ともに3倍以上を要する広域迂回が必要となっています。
- ◆国道13号が通行止めになった際に院内道路が迂回路の役目を果たすことにより、災害に強く信頼性の高いネットワークを構築します。

▼ 新庄～湯沢間の災害時の迂回状況



資料：H22道路交通センサス

【地域の声】
 ・開通後は、特に冬の雪道の輸送時間が読め、また安全面でもメリットが大きいのと思われる。災害時でも選択肢があるのありがたい。
 [農業協同組合]

▼ 国道13号県境付近（湯沢市）の災害通行止め履歴（過去10年間）

| 発生日年月日 | 災害 | 規制時間 | 場所 | 備考 |
|-----------|----|---------|-----|--------|
| H22. 7.17 | 大雨 | 1時間30分 | 湯沢市 | 法面崩落 |
| H24. 4. 4 | 強風 | 2時間21分 | 湯沢市 | 倒木 |
| H24. 4. 4 | 強風 | 1時間11分 | 湯沢市 | 倒木 |
| H24.12.10 | 強風 | 18分 | 湯沢市 | 倒木 |
| H24.12.11 | 大雪 | 2時間50分 | 湯沢市 | スタック発生 |
| H24.12.14 | 強風 | 35分 | 湯沢市 | 倒木 |
| H24.12.15 | 強風 | 1時間 | 湯沢市 | 倒木 |
| H24.12.15 | 強風 | 21分 | 湯沢市 | 倒木 |
| H27.2.21 | 大雪 | 63時間39分 | 湯沢市 | 雪崩発生 |

資料：湯沢河川国道事務所



資料：湯沢河川国道事務所

通院や通勤「困った」

雪崩 秋田県境13号通行止め

物流、長期化を懸念

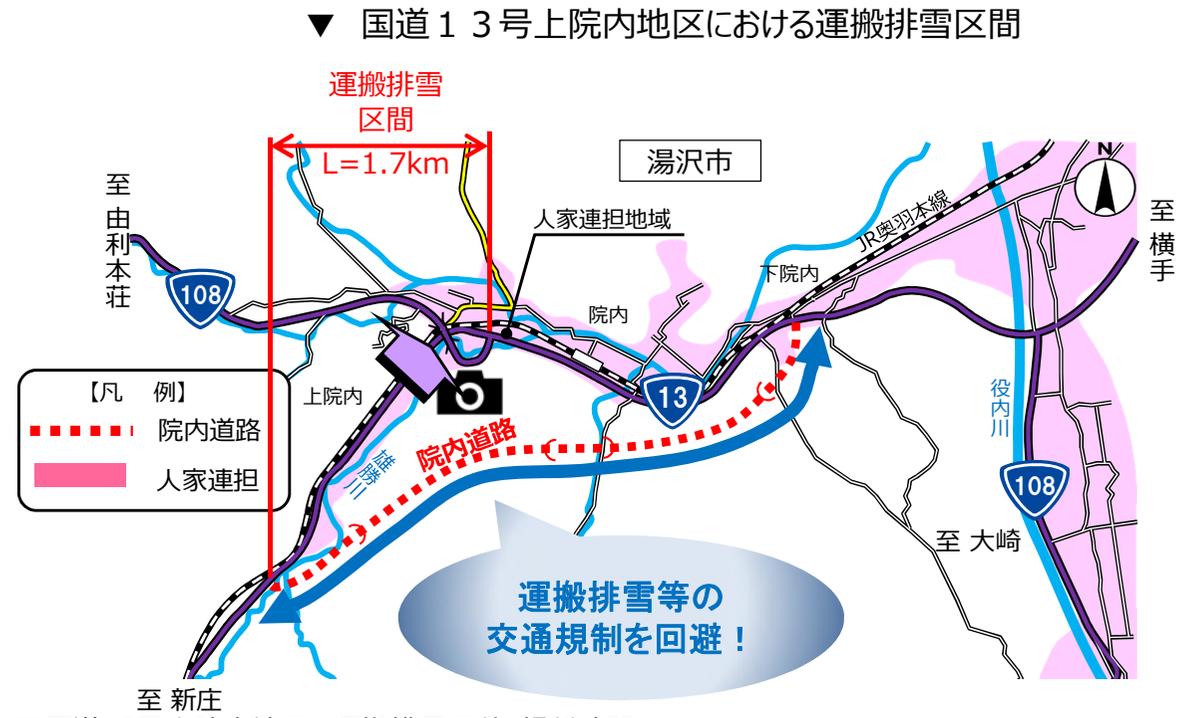
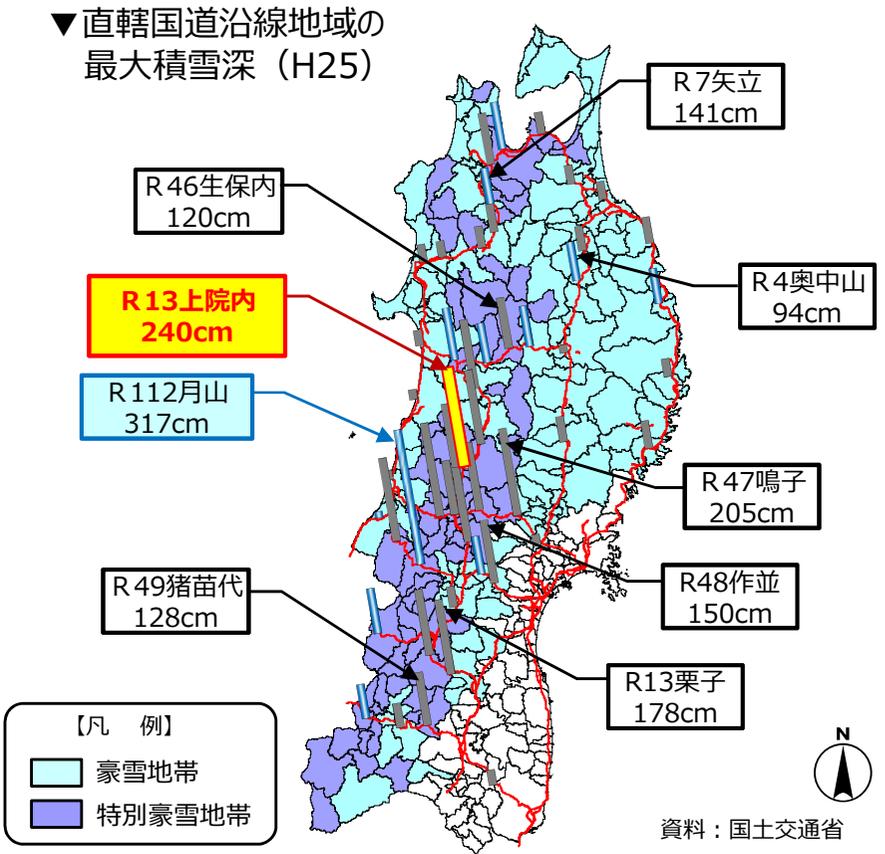
湯沢市・院内の国道13号 雪崩で7キロ通行止め

21日午後1時20分ごろ、湯沢市湯沢の国道13号沿いに、約7キロメートルにわたる区間で、大規模な雪崩が発生し、道路が完全に遮断された。この区間は、秋田県と山形県を結ぶ重要な交通ルートであり、多くのトラックが通行していた。地元自治体や関係機関は、迂回ルートを探しているものの、通行再開にはまだ時間がかかると見られる。物流業界からは、大雪による長期化が懸念されている。

資料：秋田魁新報社 (H27.2.23) 山形新聞 (H27.2.24)

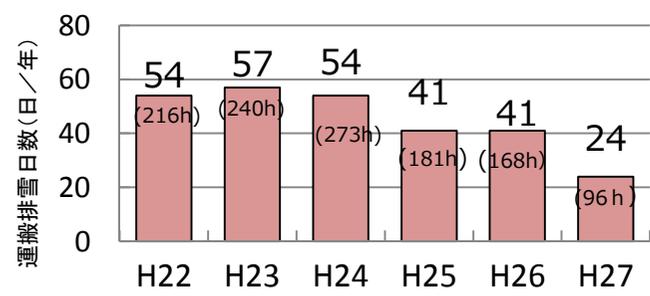
【院内道路】 冬期交通障害箇所を回避 ～幹線道路として通年の機能確保に期待～

- ◆湯沢雄勝地域は特別豪雪地帯であり、東北の直轄管理区間で月山エリアに次ぐ最大積雪深を記録する豪雪地帯です。
- ◆冬季の堆雪によるすれ違い困難や、運搬排雪による片側通行規制など、著しい交通機能の低下が発生しています。
- ◆院内道路は、冬期交通障害箇所の回避により、走行性・安全性が向上し、幹線道路としての機能が通年確保されます。



▼ 国道13号上院内地区の運搬排雪日数・規制時間

**平均45日／年の通行規制が発生
(冬期間中は1日おき程度の頻度で規制)**



※H27は例年のない少雪の年
(累加降雪量5ヵ年平均：910cmに対してH27：662cm)

▼ 国道13号運搬排雪状況



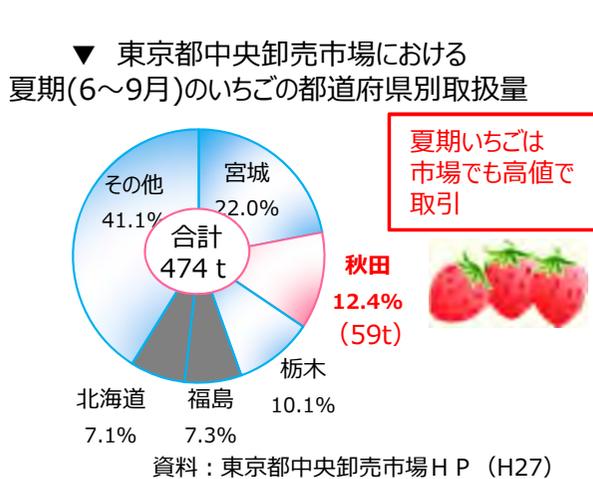
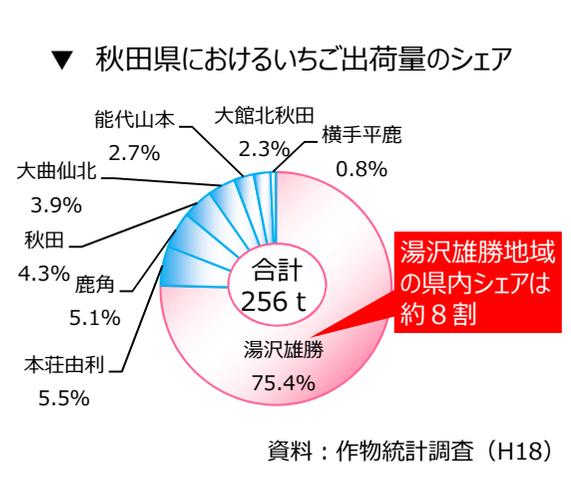
・平均、冬期間の2日に1回は運搬排雪作業が発生
 ・1回の作業時間は、片側交互通行で約4時間を要する

【地域の声】

- ・JRは冬期間止まっていることが多いので、車で移動しなければならない。**国道一本では不安**です。[40代女性]
- ・冬期のツアーでは、新庄～湯沢間の列車が運休することが多く、**代替輸送の遅れにより観光客が大幅に遅れて到着、旅程をキャンセル**するなど弊害があった。[観光関連団体]
- ・お客様の送迎では、**冬は時間が読めないため、30分程度早めに出発**している。[温泉旅館]

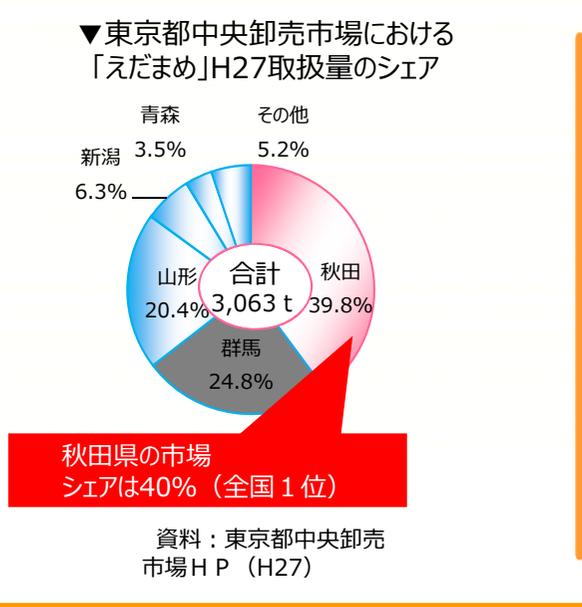
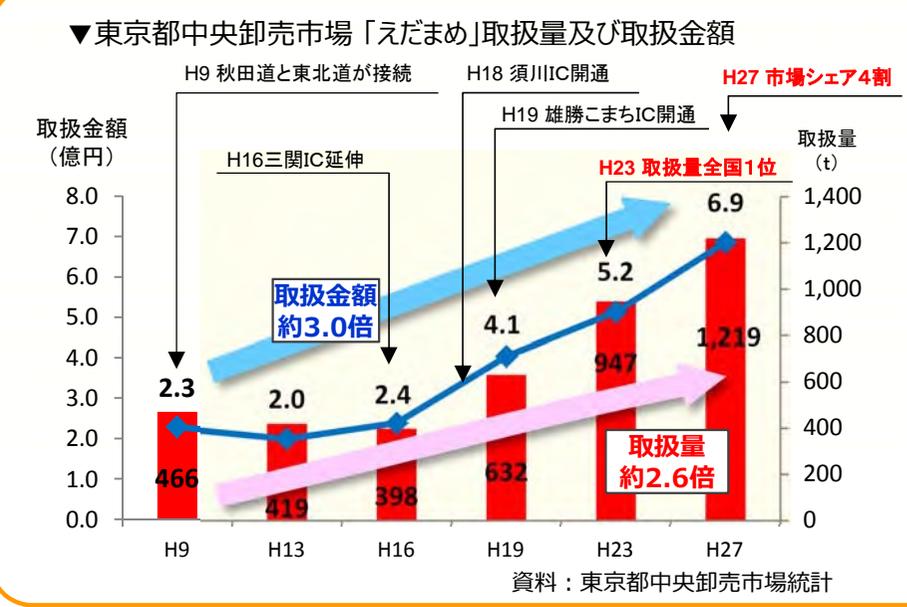
【院内道路】 安定的な物流確保 ～輸送効率化・商品価値の向上による地域活性化に期待～

- ◆秋田県では、県南部の大仙市や横手市を中心に「えだまめ」の生産量全国一への取り組みを実施しています。平成23年以降の東京都中央卸売市場取扱量は、全国第1、2位を占めています。
- ◆県内約8割のシェアの湯沢雄勝地域産「いちご」は、東京都中央卸売市場において、夏期の都道府県別取扱量が第2位です。
- ◆院内道路の整備は、安定的な物流確保による輸送の効率化、商品価値の向上に寄与します。



【地域の声】 [いちご]

- ・一般道利用に比べ、**高速道路利用によって時間短縮が図られ、荷崩れ等の心配も軽減することから安心した輸送が可能となる。** [運送会社]
- ・道路の整備により、**揺れ等による農産物の傷みがなくなり、品質低下を防止できる。** [湯沢市農林課]

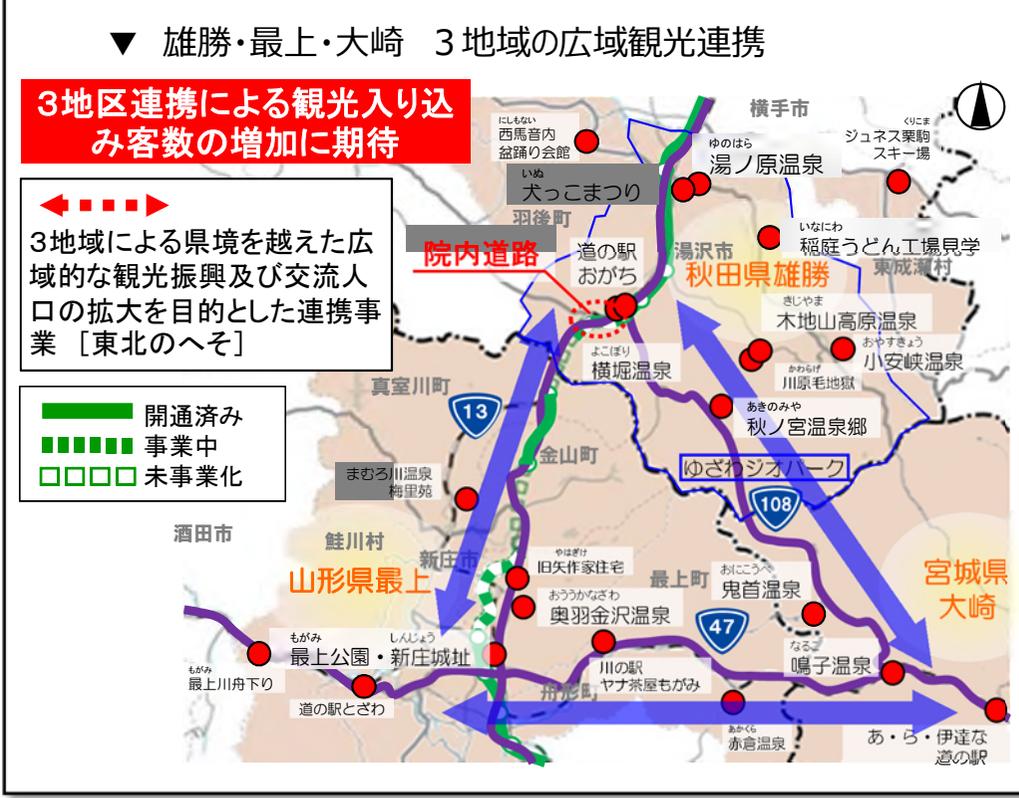


【地域の声】 [えだまめ]

- ・秋田のえだまめは出荷量を多くし、**市場シェアを拡大する販売戦略です。出荷量を安定して確保するためには、輸送路が安定していることが重要です。** [秋田県農林水産部園芸振興課]
- ・少しでも**市場に着く時間が早ければ、販売のチャンスが広がり、他の産地に対するアドバンテージとなります。** 東北中央道の整備による時間短縮効果は、間違いなく大きいです。 [あきた園芸戦略対策協議会]

【院内道路】 観光拠点間の速達性が確保 ～観光流動の拡大に期待～

- ◆ 雄勝・最上・大崎の3地域では県境を越えた広域的な観光振興及び交流人口の拡大を目的とした連携事業を展開しています。
- ◆ 院内道路は、観光拠点間の速達性を確保する高速道路ネットワークの一部として機能するものです。
- ◆ ネットワーク整備により、3地区連携の観光周遊が促進され、今後の観光客の増加に期待されます。



3県主体による広域観光連携

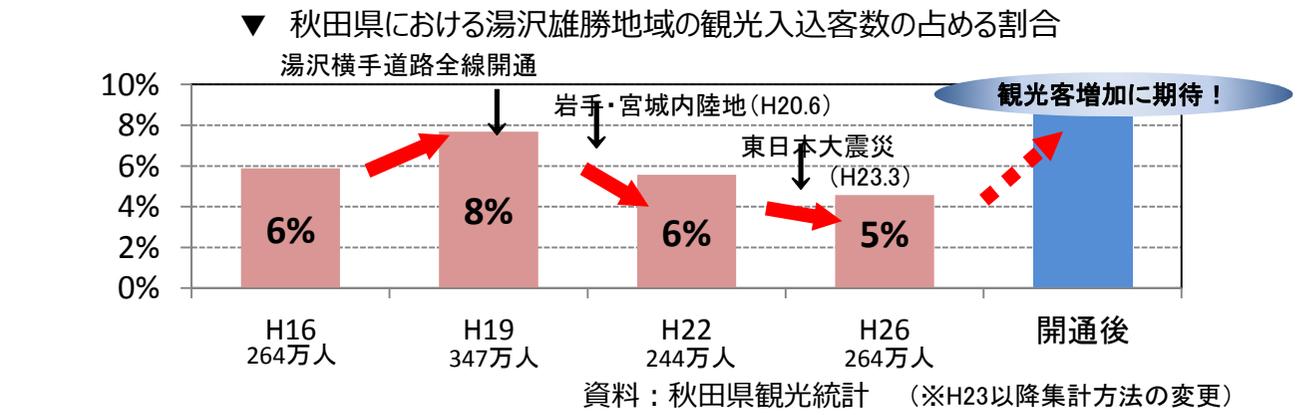
- ・秋田県雄勝、山形県最上、宮城県大崎の3地域を「東北のへそ」として、3県が主体となり広域観光情報をPR
- ・国道108沿線の鬼首温泉(宮城県)と秋の宮温泉(秋田県)のホテルが連携し、宿泊プランを提供中

▼ 「東北のへそ」観光マップ

出典：宮城県北部地方振興事務所

▼ 宿泊プランチラシ

出典：秋の宮山荘HP



【地域の声】

・国道13号(秋田・山形県境区間)に高速道路が整備された場合、**周辺地域の観光地を含んだツアーが多く組めるので、より多くのお客様に紹介できる場所が増えます。**

[観光事業者]

・アクセス改善により、**新庄との連携強化や交流人口拡大に期待**できます。

[観光協会]